

三鷹市告示第 293 号

三鷹市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和 23 年三鷹市条例第 15 号）第 3 条の規定に基づき、平成 30 年度上半期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）における財政運営状況及び平成 29 年度決算概況を公表します。

平成 30 年 12 月 3 日

三鷹市長 清 原 慶 子

1 平成 30 年度上半期の財政運営状況

平成30年度の三鷹市の予算総額は1,082億6,594万4千円であり、前年度予算に比べ1.3%の減となっています。前年度予算と比較すると、一般会計が12億854万8千円、1.8%の増となっています。また、特別会計では、国民健康保険事業特別会計が保険給付費の減や国民健康保険制度の都道府県単位化により30億3,772万5千円、14.9%の減となっています。

本市の財政の根幹である市税収入については、法人市民税が社会経済情勢等を反映した企業収益の見込みなどにより前年度予算比2億1,489万1千円、9.2%の減となる一方、個人市民税がふるさと納税の影響による減収があるものの、納税義務者や所得の増加などにより2億4,258万2千円、1.4%の増となっており、市税全体の予算額は、前年度予算と比較して4,981万8千円、0.1%増の373億4,005万2千円と見込んでいます。

平成30年度は、『第4次三鷹市基本計画（第1次改定）』に基づく計画中期の最終年度にあたります。計画中期における目標の達成に向けて、「都市再生」と「コミュニティ創生」の最重点プロジェクトを中心に、諸事業を着実に推進します。

<第1表> 平成 30 年度上半期主要事業

● 第4次基本計画（第1次改定）における最重点プロジェクト等

プロジェクト	内 容
(1) 都市再生	<ul style="list-style-type: none">・市庁舎・議場棟等建替え基本構想等の策定に向けた取り組み・環境センター跡地の暫定利活用に向けた取り組み・学校施設の長寿命化改修工事の計画的な実施・東部図書館のリニューアル・下水道施設の長寿命化及び地震対策整備の推進
(2) コミュニティ創生	<ul style="list-style-type: none">・コミュニティ創生研究事業の推進・地域ケアネットワーク推進事業の充実と発展・多世代交流センターリニューアル工事の実施
(3) 安全安心	<ul style="list-style-type: none">・PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の適正な処理の実施・中原地区における都市型水害対策等の推進・止水板設置支援による都市型水害対策の推進・被災者生活再建支援システムの導入・教育センターの耐震補強等工事の実施
(4) 子ども・子育て支援	<ul style="list-style-type: none">・子ども・子育て支援事業計画の改定に向けたニーズ調査等の実施・私立認可保育園の開設支援・「ウェルカム ベビー プロジェクト みたか」の推進・産後ケア事業の実施・コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実と発展・幼稚園保育料の負担軽減
(5) 健康長寿社会	<ul style="list-style-type: none">・介護人材の確保に向けた支援・肺がん検診の拡充・認知症初期集中支援推進事業の実施

(6) セーフティーネット	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センター駐車場へのゆずりあいスペースの設置 ・障がい児（者）を在宅で介護する家族の負担軽減の推進 ・北野ハピネスセンターの効率的な運営 ・調布基地跡地福祉施設の整備等に向けた取り組み
(7) サステナブル都市	<ul style="list-style-type: none"> ・「サステナブル都市三鷹」の実現に向けた研究の推進 ・都市公園等の公有地化の推進 ・大沢の里の整備 ・下連雀こども児童遊園の整備
(8) 地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・山本有三記念館のリニューアルオープン ・星と森と絵本の家開館10年目の取り組み ・太宰治没後70年特別展の実施 ・東京外かく環状道路整備に伴うまちづくりの推進 ・三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進
(9) 都市交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・市道第135号線（三鷹台駅前通り）整備の促進 ・みたかバスネットの推進 ・三鷹駅南口駅前広場等の交通環境の改善 ・都市計画道路3・4・13号（牟礼）及び3・4・7号（連雀通り）整備の促進
(10) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・市政情報デジタル化公開サイトのリニューアル ・自治体クラウドの導入に向けた取り組み ・むらさき学苑の拡充 ・まちづくり応援寄付の推進 ・「第4次三鷹市基本計画」の第2次改定に向けた準備

(1) 歳入歳出予算の執行状況

ア 歳入歳出予算の各会計別執行状況は、第2表のとおりです。

イ 歳入歳出予算の各会計別規模の推移は、第3表のとおりで、当初予算比14億5,947万円の減（繰越明許費等を除く）となっています。

ウ 補正予算に係る事業は、第4表のとおりです。

〈第2表〉 平成30年度歳入歳出予算の各会計別執行状況（平成30年9月30日現在）

（単位：万円）

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	697億 7,280	340億 5,511	48.8%	279億 649	40.0%
国民健康保険事業特別会計	173億 8,471	65億 5,061	37.7%	62億 9,093	36.2%
下水道事業特別会計	42億 9,008	14億 5,547	33.9%	13億 8,961	32.4%
介護サービス事業特別会計	9億 4,168	4億 6,322	49.2%	5億 631	53.8%
介護保険事業特別会計	126億 8,186	57億 3,319	45.2%	52億 7,869	41.6%
後期高齢者医療特別会計	41億 3,919	16億 2,608	39.3%	13億 1,843	31.9%
合計	1,092億 1,032	498億 8,368	45.7%	426億 9,046	39.1%

〈第3表〉 歳入歳出予算の各会計別規模の推移

（単位：万円）

	年度	当初予算	6月補正	9月補正	繰越明許費等	各年度9月30日現在
一般会計	30	688億 2,842		<1> 7,294	8億 7,144	697億 7,280
	29	676億 1,987	<1> 2億 2,945	<2> 6,422	<3> 7,490	688億 9,265
国民健康保険事業 特別会計	30	173億 8,471				173億 8,471
	29	204億 2,244				204億 2,244
下水道事業特別会計	30	42億 9,008				42億 9,008
	29	39億 1,409				39億 1,409
介護サービス事業 特別会計	30	9億 4,168				9億 4,168
	29	10億 93				10億 93
介護保険事業 特別会計	30	126億 8,186				126億 8,186
	29	127億 9,432				127億 9,432
後期高齢者医療 特別会計	30	41億 3,919				41億 3,919
	29	39億 7,376				39億 7,376
合計	30	1,082億 6,594		7,294	8億 7,144	1,092億 1,032
	29	1,097億 2,541	2億 2,945	6,422	7,490	1,109億 9,819

※ <>は、補正号数を示す。なお、平成30年度9月補正の議決日は、9月27日

<第4表> 補正予算に係る事業

平成30年9月 一般会計補正予算（第1号）

（単位：万円）

歳 入		歳 出	
事 業 内 容	補正額	事 業 内 容	補正額
（都支出金）		（総務費）	
・子ども家庭支援区市町村包括補助金の増	94	・高畑勲監督追悼映画上映会関係費	51
（繰越金）		・財政調整基金積立金の増	11
・前年度繰越金の増	7,200	（民生費）	
		・健康福祉基金積立金の増	344
		・ファミリー・サポート・センター事業費の増	94
		（衛生費）	
		・環境基金積立金の増	1
		（土木費）	
		・市道第56号線拡幅整備事業費	1,760
		（教育費）	
		・教育振興基金積立金の増	33
		（予備費）	
		・予備費の増	5,000
計	7,294	計	7,294

(2) 市民負担の状況

市税の市民負担の状況は、第5-1表のとおりです。

市税のうち、地方税法に基づく目的税として、入湯税は観光振興事業に要する費用に、都市計画税は街路事業、公園事業、下水道事業などの都市計画事業に充当しています。

国民健康保険税の市民負担の状況は、第5-2表のとおりです。

〈第5-1表〉 市税の市民負担の状況

平成30年度現年課税分（平成30年9月30日現在）					税 目	平成29年度現年課税分（平成29年9月30日現在）				
課 税 額 (万円)	構成比 (%)	市民1人当たり の負担額(円)	1世帯当たり の負担額(円)	課 税 額 (万円)		構成比 (%)	市民1人当たり の負担額(円)	1世帯当たり の負担額(円)		
192億	4,663	52.7	102,730	205,212	市民税	183億	4,899	51.7	98,448	197,282
138億	2,511	37.9	73,793	147,407	固定資産税	137億	3,085	38.7	73,671	147,629
	9,770	0.3	521	1,042	軽自動車税		9,383	0.3	503	1,009
3億	7,360	1.0	1,994	3,983	市たばこ税	3億	9,885	1.1	2,140	4,288
0	0.0	0	0	0	入湯税	0	0.0	0	0	0
3億	5,145	1.0	1,876	3,747	事業所税	3億	6,897	1.0	1,980	3,967
26億	1,072	7.1	13,935	27,836	都市計画税	25億	5,737	7.2	13,721	27,496
365億	521	100.0	194,849	389,227	合 計	354億	9,886	100.0	190,463	381,671

平成30年9月30日現在

人口 187,351 人（外国人住民を含む。）

世帯 93,789 世帯

平成29年9月30日現在

人口 186,382 人（外国人住民を含む。）

世帯 93,009 世帯

〈第5-2表〉 国民健康保険税の市民負担の状況

年度	課税額 (万円)	収入額 (万円)	収入率 (%)	被保険者1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たりの 負担額 (円)		
30	38億	2,392	13億	3,836	35.0	95,886	140,720
29	37億	4,465	13億	4,044	35.8	91,288	135,838

平成30年度（平成30年9月30日現在）

被保険者 39,880 人

世帯数 27,174 世帯

平成29年度（平成29年9月30日現在）

被保険者 41,020 人

世帯数 27,567 世帯

(3) 財産、市債及び一時借入金の状況

① 不動産の状況

平成29年度末と比較して、市有物件では、土地が399.01㎡の増、建物が2,202.35㎡の減になっています。

全体の状況は、第6-1表のとおりです。

② 基金その他の状況

平成29年度末と比較して、介護保険保険給付費準備基金が1億1,330万円、財政調整基金が8,363万円、庁舎等建設基金が5,187万円の増となったことなどにより、全体では2億5,367万円の増となりました。

全体の状況は、第6-2表のとおりです。

③ 市債・一時借入金の状況

市債、一時借入金の状況は、第6-3表のとおりです。

※平成29年度末：平成30年3月31日現在

<第6-1表> 不動産の状況（平成30年9月30日現在）

区分	市有物件	借用物件	計
土地	754,003.18 ㎡	41,995.78 ㎡	795,998.96 ㎡
建物	327,748.01 ㎡	6,798.70 ㎡	334,546.71 ㎡

<第6-2表> 基金その他の状況(平成30年9月30日現在)

(積立基金)

(単位:万円)

名 称	金 額
財政調整基金	41億 5,956
まちづくり施設整備基金	34億 1,481
庁舎等建設基金	20億 5,187
健康福祉基金	31億 3,330
平和基金	2億 9,158
環境基金	7,796
教育振興基金	810
介護保険保険給付費準備基金	7億 9,633
合 計	139億 3,351

(定額運用基金)

(単位:万円)

名 称	金 額
国民健康保険高額療養資金及び出産資金貸付基金	700
介護保険高額サービス費資金貸付基金	300
合 計	1,000

(単位:台)

車 両	102
-----	-----

借用車両5台を含む。

<第6-3表> 市債、一時借入金の状況(平成30年9月30日現在) (単位:万円)

会 計	市 債	一時借入金
一般会計	401億 7,647	0
下水道事業特別会計	100億 1,771	0
介護サービス事業特別会計	3億 2,198	0
合 計	505億 1,616	0

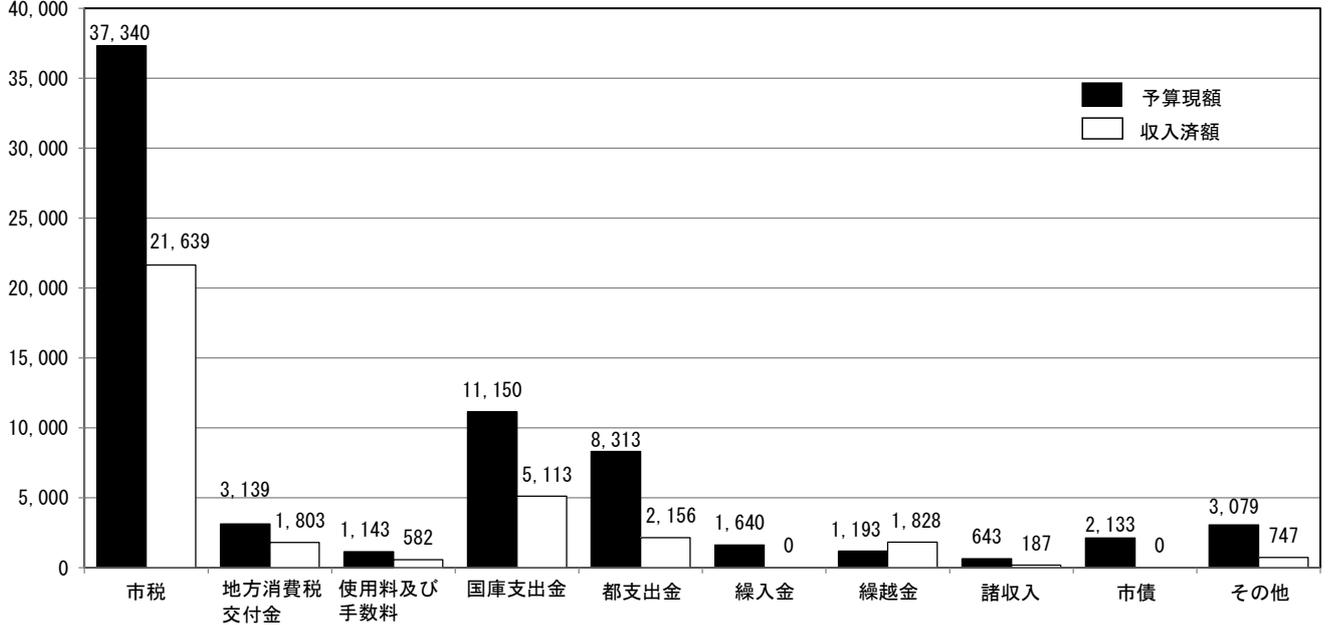
平成30年度上半期 一般会計歳入予算収入状況

(平成30年9月30日現在)

(単位：百万円)

<予算現額 697億73百万円>

<収入済額 340億55百万円>



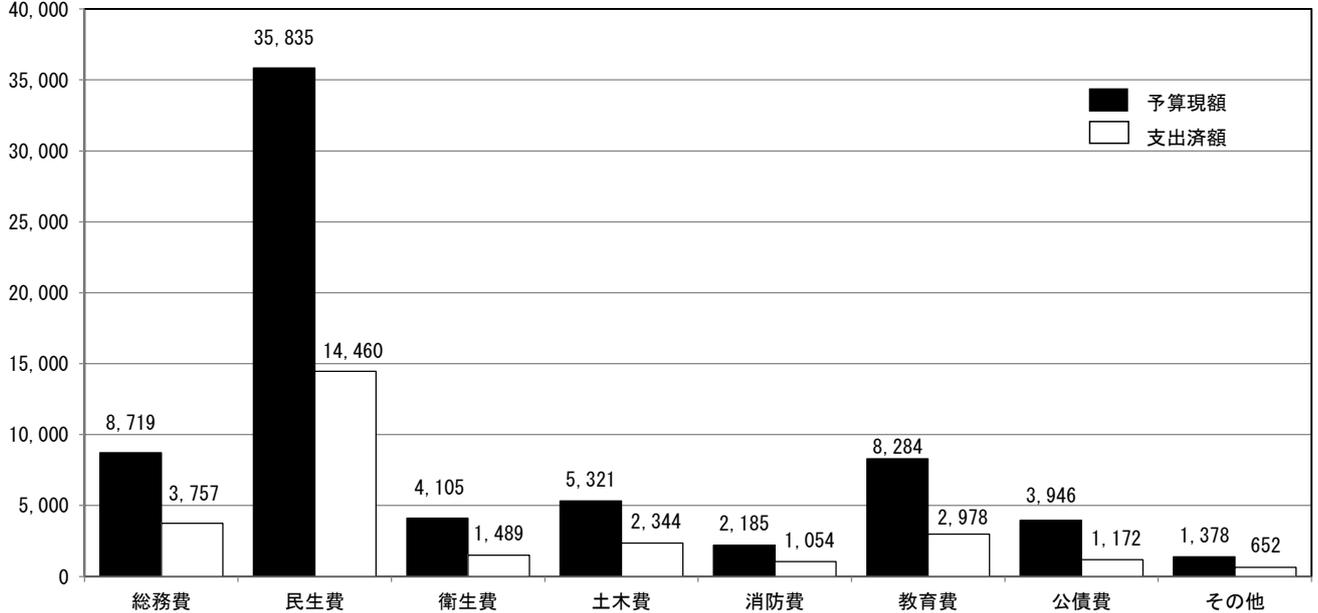
平成30年度上半期 一般会計歳出予算執行状況

(平成30年9月30日現在)

(単位：百万円)

<予算現額 697億73百万円>

<支出済額 279億6百万円>



2 平成 29 年度決算概況

平成 29 年度の予算現額（最終予算額）は、全会計の合計で 1,124 億 2,038 万 3 千円となり、これに対する歳入決算額は 1,074 億 1,695 万 9 千円で、収入率は 95.5%、歳出決算額は 1,051 億 5,963 万 9 千円で、執行率は 93.5%となりました。決算規模を前年度と比較すると、歳入が 2.3%、歳出が 2.9%の減となっています。

本市の歳入の根幹である市税収入の決算規模は 372 億 3,512 万 6 千円で、前年度比 8 億 6,195 万 2 千円、2.3%の減となりました。この要因は、納税義務者数及び給与所得の増加などによる個人市民税の増や、前年度に引き続き収納率の向上があった一方で、企業収益を反映し法人市民税が大幅に減となったことによるものです。

また、歳出については、前年度に引き続き、市民の皆様の暮らしを守るための施策を最優先に取り組みながら、サービスの質と量の最適化や新たな財源確保を図るなど、行財政改革を推進しました。また、財政運営のセーフティーネット機能を確保する観点から、基金残高の確保に努めるとともに、今後の財政需要を見据えて、市債の発行を抑制するなど、堅実な財政運営に努めました。

このような状況の中、平成 29 年度を三鷹中央防災公園・元気創造プラザのオープンを契機として、市民の皆様と、ともに考え、ともに創り、「防災」と「元気創造」の活動が広がることで、新たな「民学産公の協働」のステージへと歩みを進める年度として位置付け、市政運営に取り組みました。また、①三鷹中央防災公園・元気創造プラザを拠点とした「元気創造都市・三鷹」の推進、②『第 4 次三鷹市基本計画（第 1 次改定）』の着実な推進、③持続可能な自治体経営に向けた行財政基盤の更なる強化、の 3 点を本年度の市政運営の基本的な考え方に据え、基本構想が掲げる「人間のあすへのまち」の実現に向けて、「高環境・高福祉のまちづくり」を進めました。

〈第 7 表〉 平成 29 年度主要事業

● 第 4 次基本計画（第 1 次改定）における最重点プロジェクト等

プロジェクト	内 容
(1) 都市再生	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎・議場棟等の建替えに向けた基本構想の策定に着手 ・環境センター跡地の利活用の検討 ・三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの改修 ・下水道施設の長寿命化の推進 ・下水道地震対策整備の推進
(2) コミュニティ創生	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ創生研究事業の推進 ・地域ケアネットワーク推進事業の充実と発展 ・多世代交流センターの円滑な運営及びリニューアルに向けた取り組み
(3) 安全安心	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺被害防止に向けた自動通話録音機の貸与 ・防犯カメラ設置への支援等の実施 ・中仙川改修による都市型水害対策の推進 ・市民の自助と地域の共助の強化 ・福祉避難所における備蓄品等の整備 ・災害時在宅生活支援施設の拡充 ・通学路の安全確保の充実 ・都市型水害対策の推進
(4) 子ども・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅子育て支援事業の推進・拡充 ・私立認可保育園の開設支援 ・「ウェルカム ベビー プロジェクト みたか」の推進 ・コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実と発展 ・「三鷹市立小・中一貫教育校 小・中一貫カリキュラム」の見直し ・特別支援教室「校内通級教室」の設置
(5) 健康長寿社会	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護の連携の推進 ・介護施設の整備等に向けた取り組み ・前立腺がん検診の実施 ・「三鷹市高齢者計画・第七期介護保険事業計画」の策定 ・ロコモティブシンドローム予防プログラムの実施
(6) セーフティーネット	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業の充実 ・北野ハピネスセンターの大規模改修と成人部門の効果的な運営

(7) サステナブル都市	<ul style="list-style-type: none"> ・「サステナブル都市三鷹」の実現に向けた研究の推進 ・「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」の策定に向けた取り組み
(8) 地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・「三鷹版 働き方改革応援プロジェクト」の更なる推進 ・ものづくり産業等の集積・強化 ・用途地域等の見直し ・東京外かく環状道路整備に伴うまちづくりの推進 ・大沢の里古民家整備の推進 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成
(9) 都市交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・市道第135号線（三鷹台駅前通り）整備の促進 ・井口三丁目東西道路の整備 ・サイクルシェア事業に向けた取り組み ・都市計画道路3・4・13号（牟礼）及び3・4・7号（連雀通り）整備の促進
(10) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・井の頭コミュニティ・センター図書室と市立図書館との連携 ・空き家等の管理不適切な建築物に関する適正管理の推進 ・大沢総合グラウンド夜間照明設備等の整備

(1) 各会計の歳入歳出決算概要

平成29年度の各会計別歳入歳出決算概要は、第8表のとおりです。

〈第8表〉 平成29年度各会計別歳入歳出決算概要

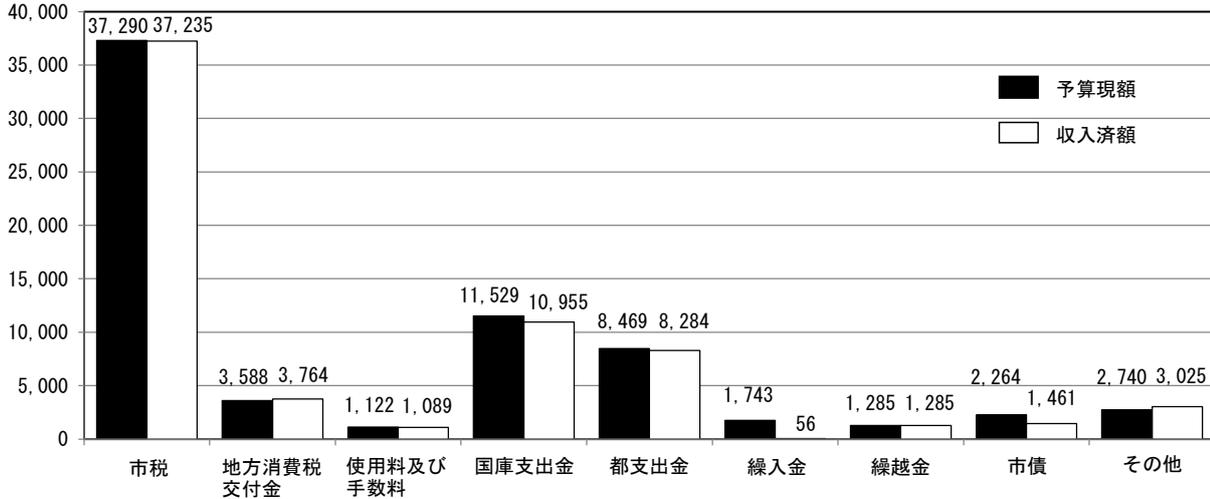
(単位：万円)

	予算現額	歳入決算額		歳出決算額	
		金額	収入率	金額	執行率
一般会計	700億 3,030	671億 5,440	95.9%	653億 2,688	93.3%
国民健康保険事業特別会計	205億 2,446	196億 6,616	95.8%	193億 9,532	94.5%
下水道事業特別会計	39億 1,909	34億 9,030	89.1%	34億 8,475	88.9%
介護サービス事業特別会計	10億 92	9億 2,524	92.4%	9億 1,987	91.9%
介護保険事業特別会計	129億 7,185	122億 4,311	94.4%	121億 67	93.3%
後期高齢者医療特別会計	39億 7,376	39億 3,775	99.1%	39億 3,215	99.0%
合計	1,124億 2,038	1,074億 1,696	95.5%	1,051億 5,964	93.5%

平成29年度一般会計 歳入予算収入状況（決算）

（単位：百万円）

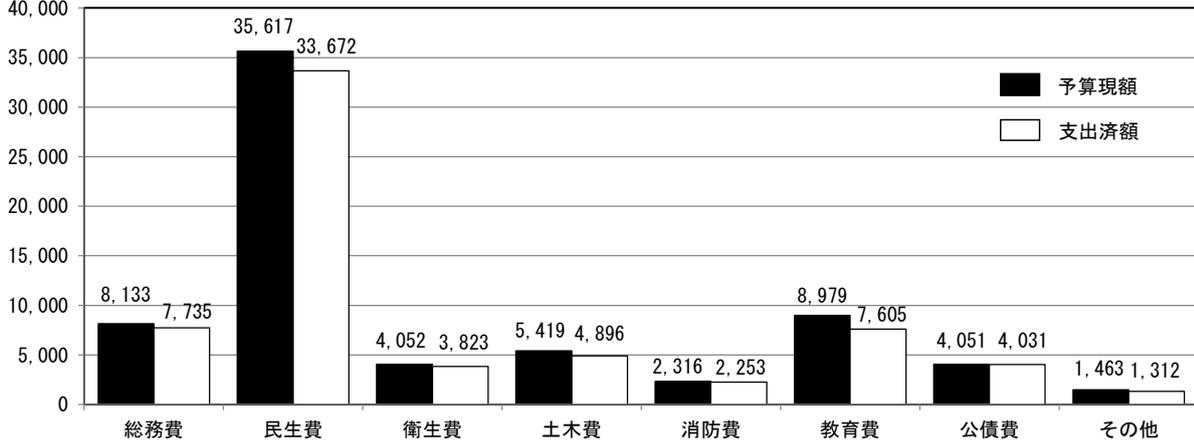
<予算現額 700億30百万円 収入額 671億54百万円>



平成29年度一般会計 歳出予算執行状況（決算）

（単位：百万円）

<予算現額 700億30百万円 支出額 653億27百万円>



平成29年度一般会計 性質別経費の状況（決算）

<一般会計歳出決算額 653億27百万円>

（単位：百万円）

